

# スカイオーシャン・世界債券戦略ファンド 四半期レポート

## （2018年10～12月）

### 基準価額および分配金の状況

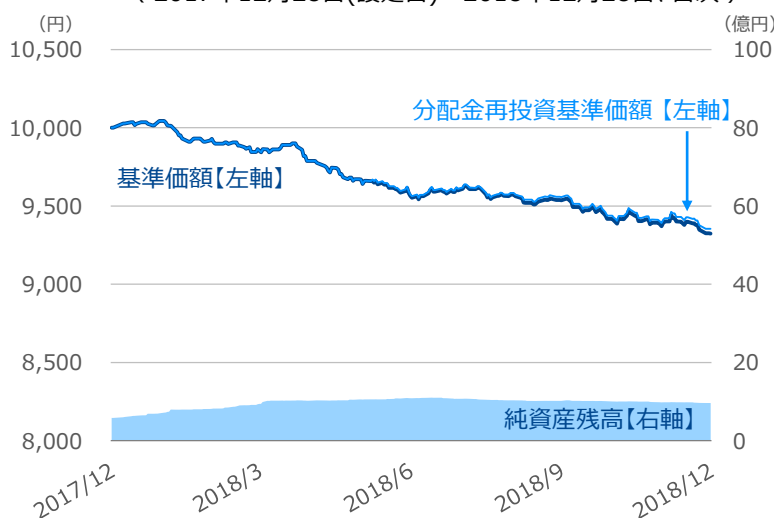
10～12月の債券市場は、世界的な株式市場の下落による投資家心理の悪化を受けて、安全資産への逃避の動きが高まり、先進国国債などの高格付け債券が堅調となった一方、低格付け債であるハイ・イールド債券やバンクローンが下落しました。このような動きを受けて、当ファンドの10～12月の運用実績は、「為替ヘッジあり」が2.13%の下落となりました。また、為替市場では円高ドル安が進行したことを受けて、為替要因がマイナスに寄与し、「為替ヘッジなし」が3.38%の下落となりました。

12月の第4期決算では、「為替ヘッジあり」で1万口あたり10円、「為替ヘッジなし」で同60円の分配を実施しました。

#### ■ スカイオーシャン・世界債券戦略ファンド（為替ヘッジあり）

図表1 基準価額と純資産残高の推移

（2017年12月28日(設定日)～2018年12月28日、日次）



図表2 月末時点の基準価額

2018/9	2018/10	2018/11	2018/12
9,537円	9,397円	9,402円	9,324円

図表3 期間別騰落率（2018年12月末基準）

3か月	6か月	1年	設定来
-2.13%	-2.19%	-6.47%	-6.47%

※ 騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものと計算しており、実際の投資者利回りとは異なります。

図表4 分配金の推移

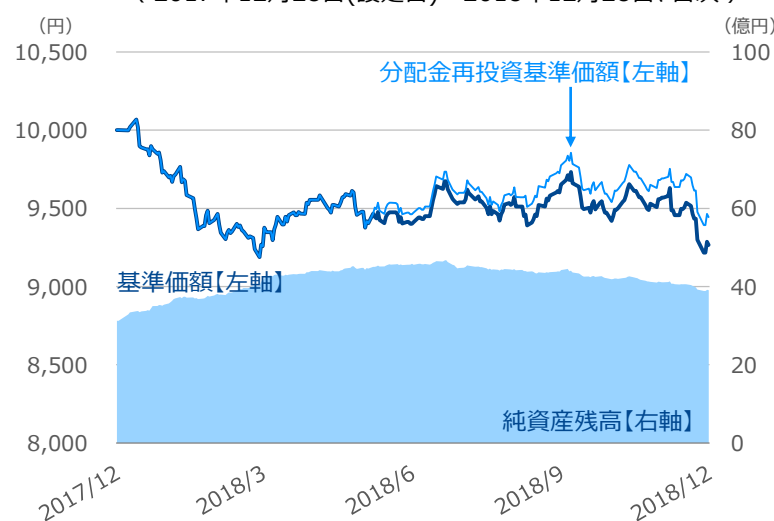
決算期	分配金※
第1期（2018/3）	0円
第2～4期（2018/6～12）	各 10円
設定来 累計	30円

※ 1万口あたり、税引前

#### ■ スカイオーシャン・世界債券戦略ファンド（為替ヘッジなし）

図表5 基準価額と純資産残高の推移

（2017年12月28日(設定日)～2018年12月28日、日次）



図表6 月末時点の基準価額

2018/9	2018/10	2018/11	2018/12
9,652円	9,492円	9,569円	9,267円

図表7 期間別騰落率（2018年12月末基準）

3か月	6か月	1年	設定来
-3.38%	-0.29%	-5.56%	-5.56%

※ 騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものと計算しており、実際の投資者利回りとは異なります。

図表8 分配金の推移

決算期	分配金※
第1期（2018/3）	0円
第2～4期（2018/6～12）	各 60円
設定来 累計	180円

※ 1万口あたり、税引前

※ 上記は過去のデータであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

※ 基準価額は信託報酬控除後です。税引前分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を再投資したものと計算。

※ 運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

＜当資料の取扱いに関する留意事項＞を必ずお読みください。

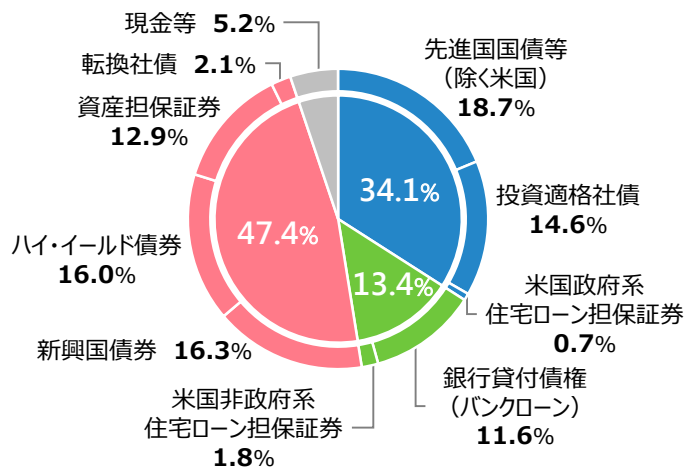
## スカイオーシャン・世界債券戦略ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

## ポートフォリオの状況

10～12月においては、市場のボラティリティ（価格変動性）が高まることも考えられる中、対象期間中のデュレーションは3.0～3.2年程度と短めを維持しました【図表12】。債券種別では、引き続き米国債を非保有としたほか、新興国債券やハイ・イールド債券の比率を引き下げ、資産担保証券や銀行貸付債権（バンクローン）の比率を引き上げました【図表10】。新興国債券については、先進国に対する分散効果や、相対的に高い利回りを期待する観点から、引き続きメキシコやインドネシアの組入れ比率を高位に維持しました【図表15】。

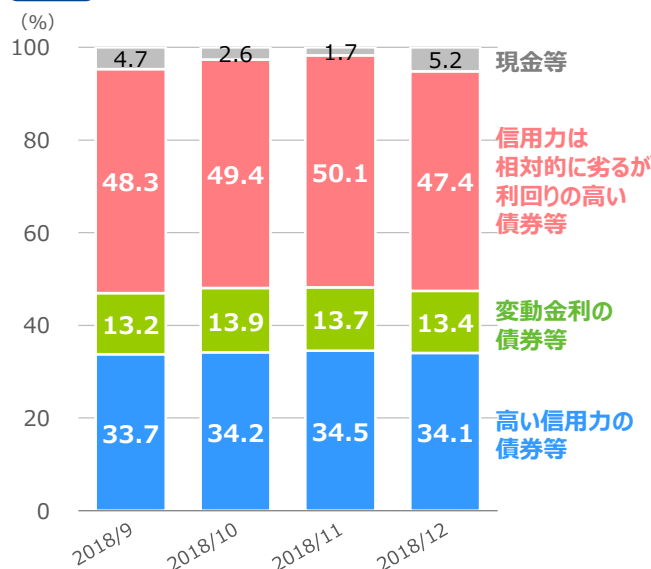
ポートフォリオ全体での直接利回りは4%台前半、為替ヘッジコスト（対米ドル）は米ドルの年越し需要の高まりもあり、2%台後半から3%台後半で推移しました【図表14】。

図表9 資産構成比率（2018年12月末基準）



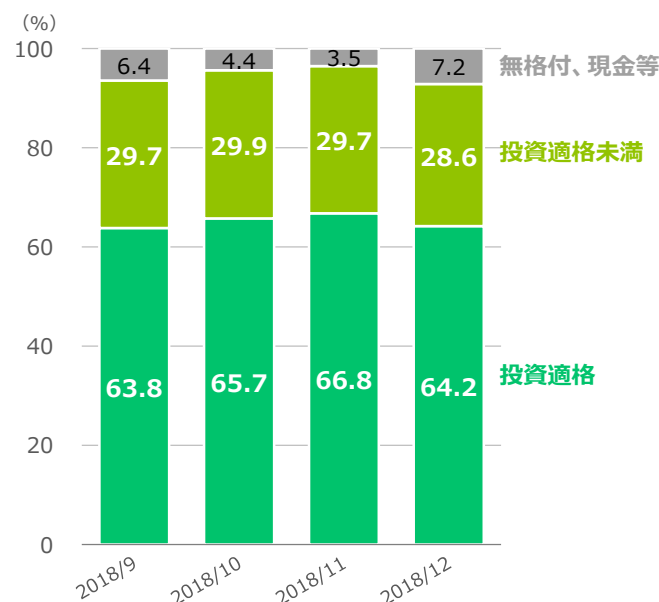
- 高い信用力（高格付）の債券等
- 変動金利の債券等
- 信用力は相対的に劣るが利回りの高い債券等

図表10 資産構成比率の推移（各月末基準）

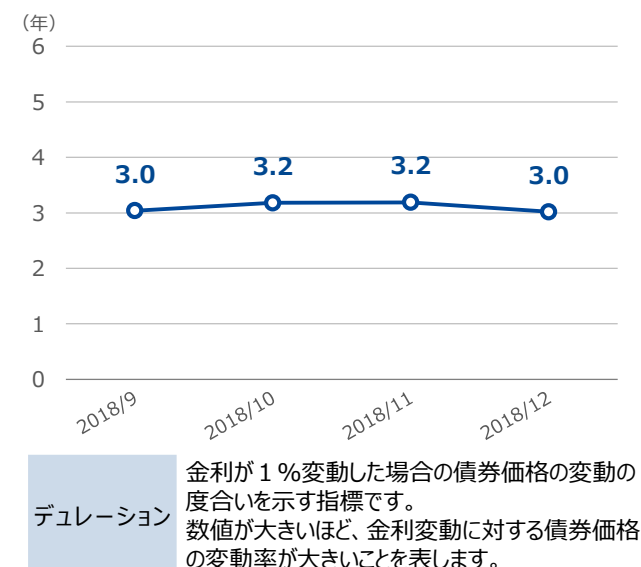


- … 景気後退・低迷局面で魅力度が高まります
- … 金利上昇局面で魅力度が高まります
- … 景気回復・安定局面で魅力度が高まります

図表11 格付構成比率の推移（各月末基準）



図表12 デュレーションの推移（各月末基準）



※ 上記は過去のデータであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

※ それぞれの構成比率は、純資産総額に対する比率です。構成比率は端数処理の関係で合計値が100%とならない場合があります。

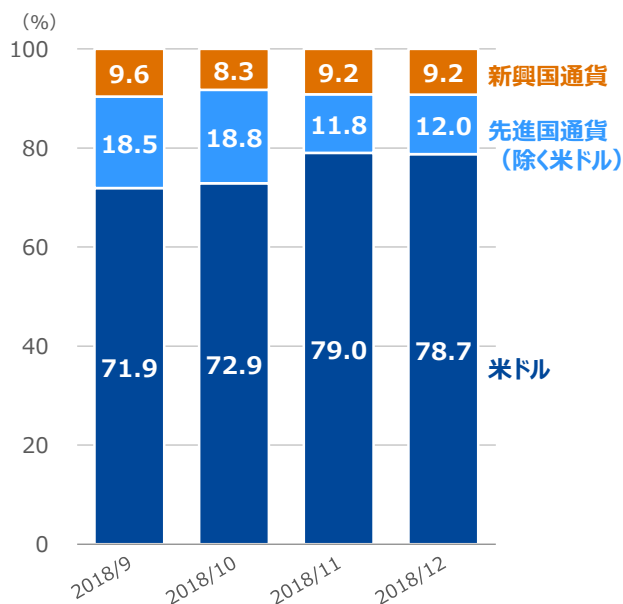
※ 債券等の種類に関する説明は、経済環境と各種債券等の一般的な関係について理解を深めていただくためのイメージであり、すべての経済環境や債券等にあてはまることを保証するものではありません。

※ マニュアル・アセット・マネジメント（US）LLCの情報提供のもとに、スカイオーシャン・アセットマネジメント作成。

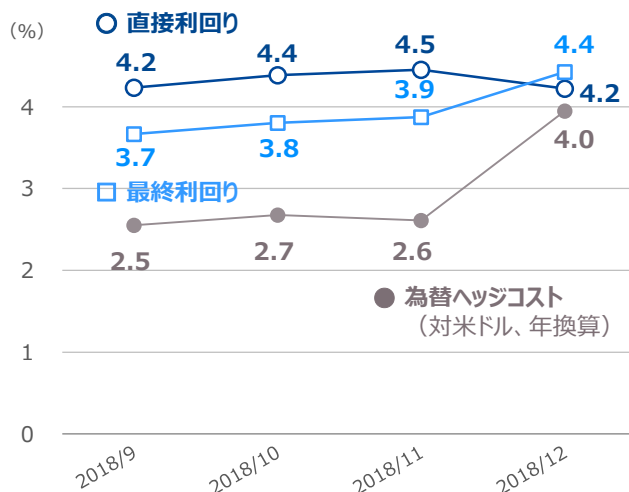
<当資料の取扱いに関する留意事項> を必ずお読みください。

## スカイオーシャン・世界債券戦略ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

図表13 通貨構成比率の推移（各月末基準）



図表14 利回りおよび為替ヘッジコストの推移（各月末基準）



**直接利回り** 投資元本に対する毎年の利息収入を表す利回りです。

**最終利回り** 債券を途中売却せず償還まで保有した場合の利回りです。

※ 為替ヘッジコストは、対米ドルの直物為替レートと為替予約レートとの価格差等から簡便的に算出しています。  
 なお、上記数値は、実際の運用における数値とは異なります。

図表15 国別構成の推移（各月末基準、上位5か国）

	2018/9		2018/10		2018/11		2018/12	
1	米国	52.9%	米国	54.7%	米国	54.9%	米国	53.3%
2	メキシコ	6.2%	メキシコ	5.5%	メキシコ	5.4%	カナダ	5.1%
3	カナダ	4.9%	カナダ	4.9%	カナダ	5.0%	インドネシア	4.1%
4	インドネシア	3.6%	インドネシア	3.6%	インドネシア	4.0%	メキシコ	3.5%
5	国際機関	3.4%	国際機関	3.0%	国際機関	3.1%	国際機関	3.1%
	その他	29.1%	その他	28.3%	その他	27.6%	その他	30.9%

※ 上記は過去のデータであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

※ それぞれの構成比率は、純資産総額に対する比率です。構成比率は端数処理の関係で合計値が100%とならない場合があります。

※ マニュライフ・アセット・マネジメント（US）LLCの情報提供のもとに、スカイオーシャン・アセットマネジメント作成。

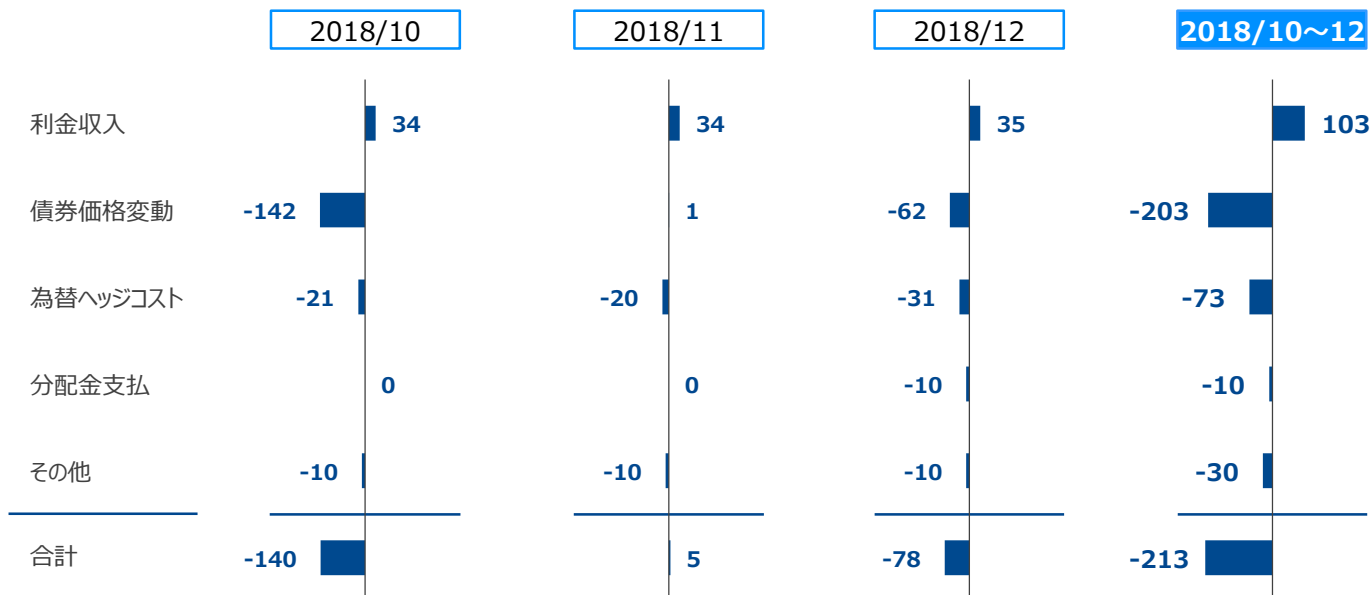
<当資料の取扱いに関する留意事項> を必ずお読みください。

## スカイオーシャン・世界債券戦略ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

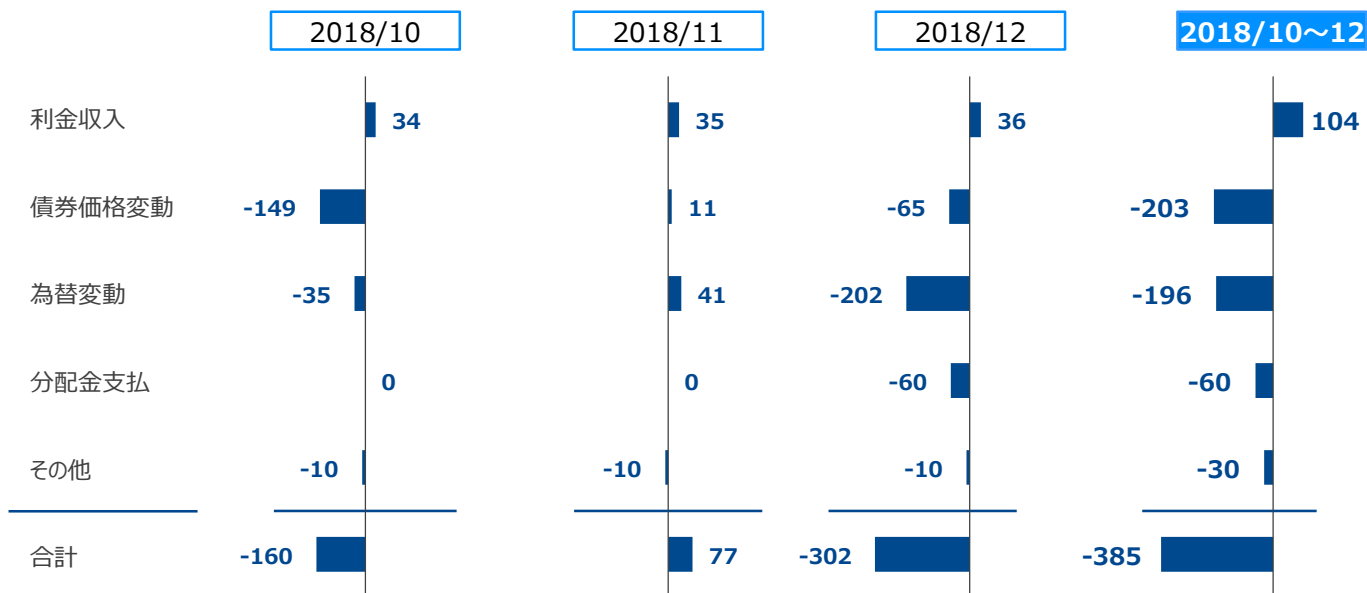
## 基準価額の変動要因

図表16 基準価額に対する各変動要因の月別寄与額（2018年10～12月、月次、単位:円）

## ■ 為替ヘッジあり



## ■ 為替ヘッジなし



※ 上記は過去のデータであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

※ 基準価額は信託報酬控除後です。

※ 分配金は1万口あたり、税引前です。運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

※ 寄与額は概算値であり、組入債券の値動き等が基準価額に与えた影響等をご理解いただくために簡便的に計算した概算値であり、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、各数値は実際の運用における数値とは異なります。あくまで傾向を知るための目安としてご覧ください。

※ 利金収入は一定の前提のもとに直接利回りをを用いて、キャピタルゲイン等は基準価額の月間変動額から各要因を差し引いて算出しています。為替ヘッジコストは対米ドルの直物為替レートと為替予約レートとの価格差等から簡便的に算出しています。「その他」には信託報酬が含まれます。

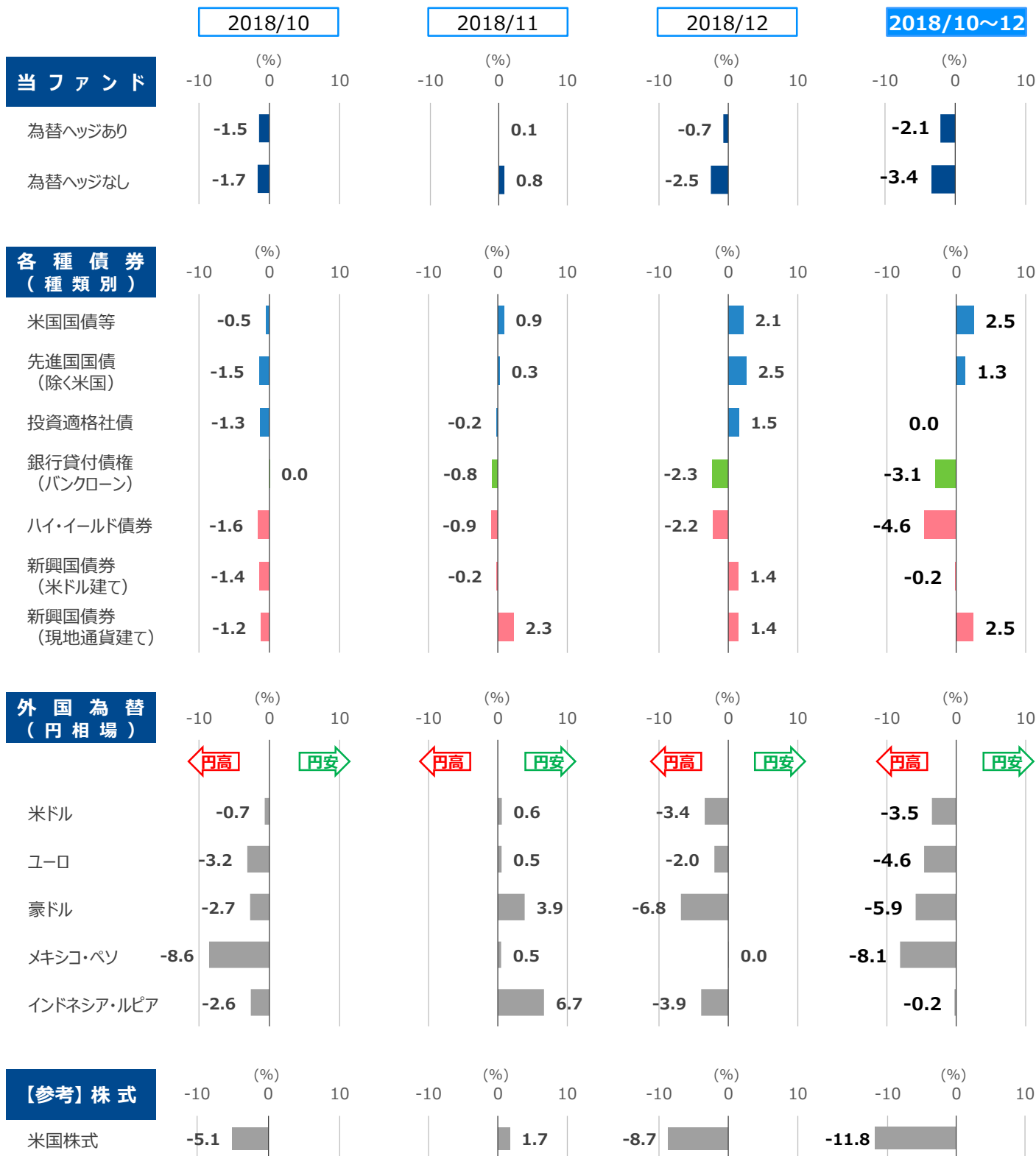
※ 四捨五入により各月の寄与額の合計値と当期合計寄与額が一致しない場合があります。

<当資料の取扱いに関する留意事項> を必ずお読みください。

## スカイオーシャン・世界債券戦略ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

## 主な債券・為替市場の動向

図表17 当ファンドおよび主要債券種別の騰落率（2018年10～12月、月次）



※ 上記は過去のデータであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

※ 当ファンドの騰落率は、分配金再投資基準価額（信託報酬控除後、税引前分配金再投資）より算出しており、実際の投資者利回りとは異なります。

※ 各種債券の騰落率は、それぞれの性質を表す代表的な指数の動きであり、当ファンドの保有債券の動きを表しているものではありません。

※ 使用した指数等については、7ページをご参照ください。

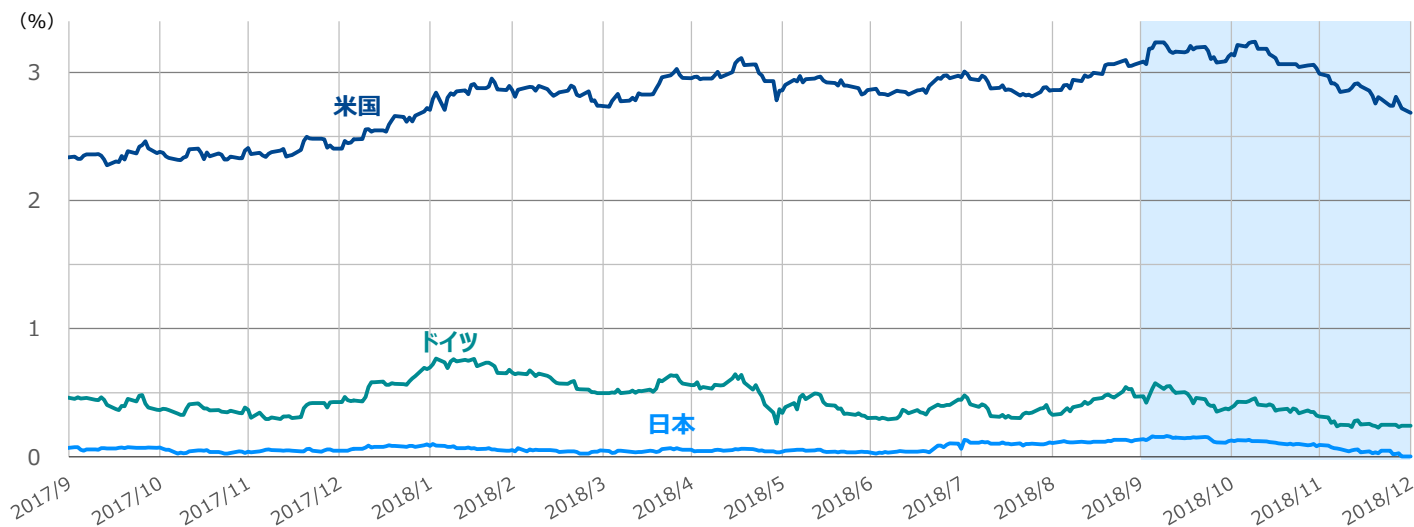
※ ブルームバーグのデータをもとにスカイオーシャン・アセットマネジメント作成。

<当資料の取扱いに関する留意事項> を必ずお読みください。

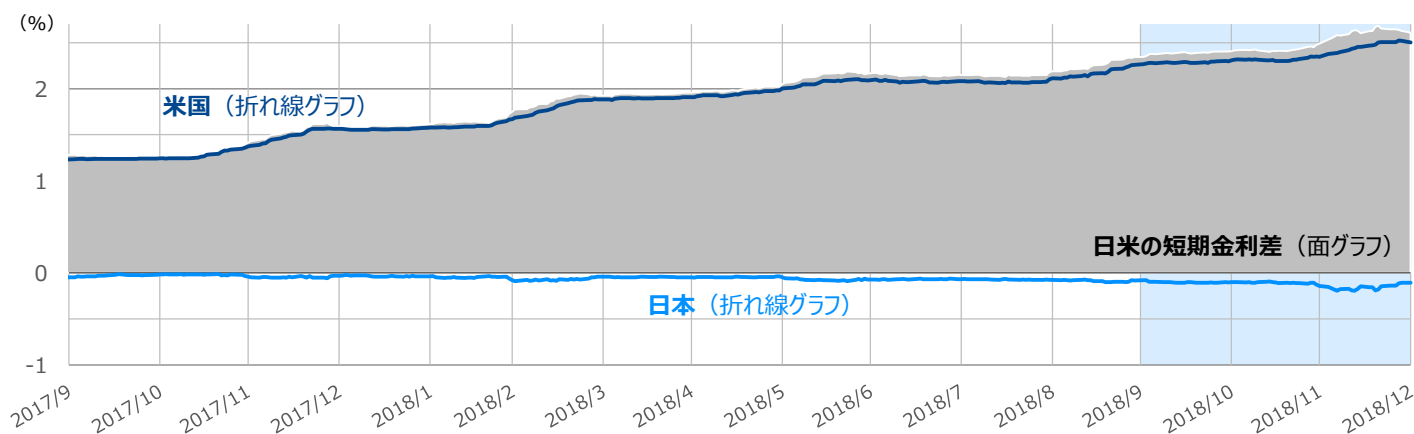
## スカイオーシャン・世界債券戦略ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

## 金利・為替相場の動向

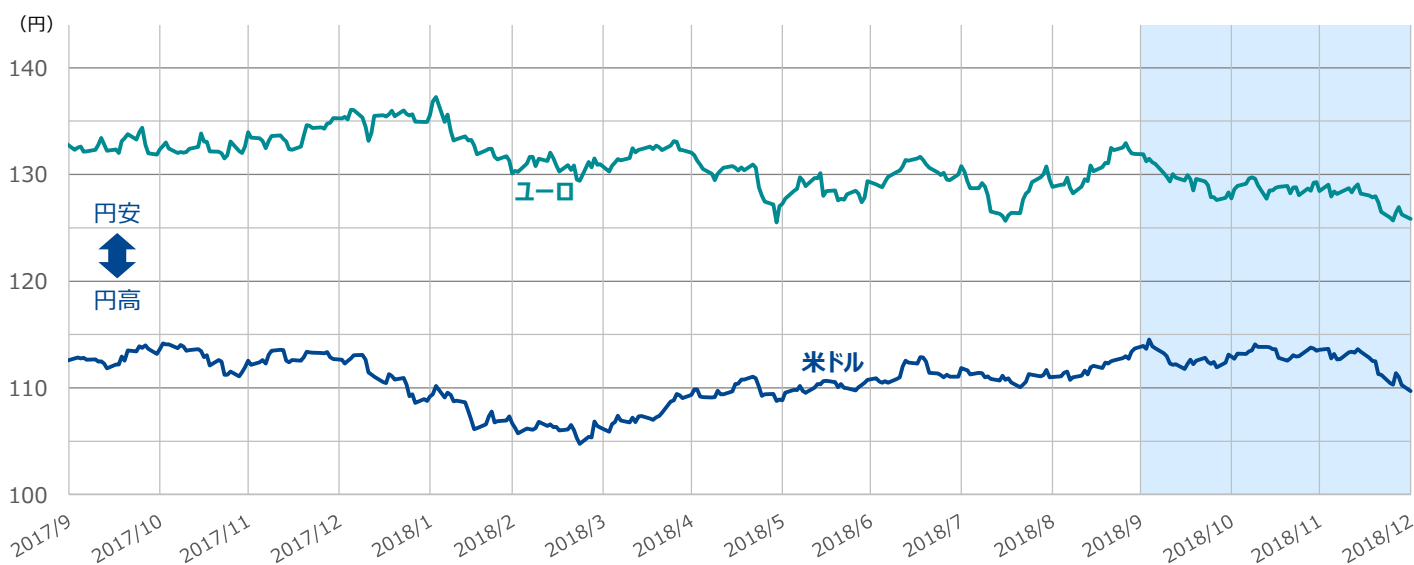
図表18 米国・ドイツ・日本の長期金利の推移（2017年9月末～2018年12月末、日次）



図表19 米国・日本の短期金利の推移（2017年9月末～2018年12月末、日次）



図表20 円相場の推移（2017年9月末～2018年12月末、日次）



※ 上記は過去のデータであり、将来の運用成果を保証するものではありません。  
 ※ 使用した指数等については、7ページをご参照ください。  
 ※ ブルームバーグのデータをもとにスカイオーシャン・アセットマネジメント作成。

<当資料の取扱いに関する留意事項>を必ずお読みください。



## スカイオーシャン・世界債券戦略ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

## 当資料で使用した指数等について

図表番号	使用した指数等
17	米国国債等：FTSE米国国債インデックス、先進国国債（除く米国）：FTSE世界国債インデックス（除く米国）、投資適格社債：BofA Merrill Lynch・USコーポレート・インデックス、銀行貸付債権：クレディ・スイス・レバレッジド・ローン・インデックス、ハイ・イールド債券：BofA Merrill Lynch・US・ハイ・イールド・マスター II、新興国債券（米ドル建て）：ブルームバーグ・バークレイズ・エマージング・マーケット・USD・アグリゲート・ボンド・インデックス、新興国債券（現地通貨建て）：ブルームバーグ・バークレイズ・エマージング・マーケット・ローカル・カレンシー・ガバメント・インデックス、米国株式：ダウ・ジョーンズ工業株30種平均
18	各国の10年国債の利回り
19	米ドルおよび日本円の1か月LIBOR

## ファンドの投資リスク

## ＜基準価額の変動要因＞

- ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。  
したがって、**投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。**
- **信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆さまに帰属します。**
- **投資信託は預貯金とは異なります。**

## 金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、カントリーリスク、流動性リスク

※ 基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

## ＜その他の留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。  
投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。
- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

## ご購入の際は、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

## お申込みメモ

申込	申込締切時間	原則として、販売会社の営業日の午後3時まで。	決算・分配	決算日	毎年3月、6月、9月、12月の各5日（休業日の場合は翌営業日）
	購入・換金申込受付不可日	申込日当日が次のいずれかの場合は、購入・換金のお申込みを受け付けられないものとします。 ・ニューヨーク証券取引所の休業日 ・ニューヨークの銀行休業日		収益分配	年4回、毎決算時に原則として収益分配をおこなう方針です。 収益分配金の受取方法により、「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」の2つの申込方法があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入時	購入単位	販売会社が定める単位。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。	その他	信託期間	原則として、2017年12月28日（設定日）から2028年6月5日まで。
	購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額。 （基準価額は1万口当たりで表示しています。）		スイッチング	「スカイオーシャン・世界債券戦略ファンド（為替ヘッジあり）」および「スカイオーシャン・世界債券戦略ファンド（為替ヘッジなし）」の間でスイッチングができます。スイッチングの方法等は、購入、換金の場合と同様です。 （販売会社によっては、スイッチングの取扱いをおこなわない場合があります。）
換金時	換金単位	販売会社が定める単位。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。	課税関係	課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度（NISA）および未成年者少額投資非課税制度（ジュニアNISA）の適用対象です。なお、配当控除あるいは益金不算入制度の適用はありません。
	換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額。			
	換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目からお支払いします。			

＜当資料の取扱いに関する留意事項＞を必ずお読みください。

## スカイオーシャン・世界債券戦略ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

## ファンドの費用

## お客さまが直接的にご負担いただく費用

購入時	購入時手数料	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に <b>2.7%（税抜2.5%）を上限</b> として販売会社が定める率を乗じて得た額。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金時	信託財産留保額	<b>ありません。</b>

## お客さまが信託財産で間接的にご負担いただく費用

保有期間中	運用管理費用（信託報酬）	
	当該ファンド（a）	純資産総額に対して <b>年率0.7884%（税抜0.73%）</b>
	投資対象とする投資信託証券（b）	純資産総額に対して年率0.47% ※ 投資対象とする投資信託証券のうち信託報酬が最大のものを表示しています。 ※ 上記のほか組入有価証券の売買時にかかる費用、ファンドの設立・開示にかかる費用等（監査費用、弁護士報酬等）、管理報酬等は投資対象ファンドが負担します。
	実質的な負担（a+b）	純資産総額に対して <b>年率1.2584%程度（税込）</b> ※ この値は目安であり、投資対象ファンドの実際の組入れ状況により変動します。
	その他の費用・手数料	
有価証券の売買・保管、信託事務にかかる諸費用等をその都度、監査費用を日々、ファンドが負担します。これらの費用は、運用状況等により変動するなどの理由により、事前に料率、上限額等を示すことができません。		

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

## 委託会社およびファンドの関係法人

- 委託会社 スカイオーシャン・アセットマネジメント株式会社 [ファンドの運用の指図]  
金融商品取引業者： 関東財務局長（金商）第2831号  
加入協会： 一般社団法人投資信託協会  
ホームページ： <http://www.soam.co.jp/>
- 受託会社 三井住友信託銀行株式会社 [ファンドの財産の保管および管理]
- 販売会社 [募集・販売の取扱い、目論見書・運用報告書の交付等]

商号等		加入協会	
		日本証券業協会	一般社団法人金融先物取引業協会
株式会社きらばし銀行	登録金融機関： 関東財務局長（登金）第53号	○	○
株式会社横浜銀行	登録金融機関： 関東財務局長（登金）第36号	○	○

## 当資料の取扱いに関する留意事項

◆当資料はスカイオーシャン・アセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法にもとづく開示書類ではありません。◆ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。◆投資信託は値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクをとまいません。）に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は、すべて投資者の皆さまに帰属します。◆投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外で購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。◆当資料は信頼できると判断した各種情報等にもとづき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。◆当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータにもとづき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来の市場環境の変動等により運用方針等が変更される場合があります。◆当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

<当資料の取扱いに関する留意事項>を必ずお読みください。